

平成28年度

第3回 宇都宮市国民健康保険運営協議会 会議録

1 日 時 平成29年2月16日(木) 午後4時30分～

2 会 場 宇都宮市役所14階 14D会議室

3 出席委員

被保険者代表

中塚 英範 委員 黒子 英明 委員 齋藤 健吾 委員
森田 陽子 委員 大森 澄雄 委員 大根田 博章 委員
山口 弘一 委員

保険医・保険薬剤師代表

片山 辰郎 委員 齋藤 公司 委員 金子 達 委員
廣田 孝之 委員

公益代表

金崎 芙美子 委員 塚田 典功 委員 大貫 隆久 委員
檜山 和子 委員 上野 元子 委員 笹川 陽子 委員

被用者保険代表

栗田 昭治 委員 関川 隆雄 委員 (以上19名)

4 欠席委員

保険医・保険薬剤師代表

吉田 良二 委員 北條 茂男 委員 赤沼 岩男 委員

公益代表

村田 雅彦 委員

被用者保険代表

郷 孝夫 委員

(以上 3名)

5 出席職員

保健福祉部長	本橋 道正	保健福祉部次長	酒井 典久
保健福祉部保健福祉総務課総務担当主幹		大島 誠司	
保険年金課長	橋本 一守	保険年金課長補佐	小林 正典
管理グループ係長	石井 三士	国保給付グループ係長	伊澤 喜市
国保税グループ係長	中村 昇	収納グループ係長	小林 靖
滞納整理グループ係長	阿久津 孝夫	管理グループ総括	関本 耕司
国保給付グループ総括	小井川 雅美	国保税グループ総括	高賀茂 泉
収納グループ総括	岩崎 豊弘	滞納整理グループ総括	大山 剛
管理グループ主任	新田 恭久	健康増進課長	篠原 順子
健康づくりグループ係長	齋藤 順子	健康診査グループ係長	岡田 美穂子

6 会議録署名委員

中塚 英範 委員 金子 達 委員 (議長指名)

7 付議事項

(1) 報告事項

- ・報告第1号 国民健康保険税軽減判定所得基準額の見直しについて
- ・報告第2号 平成29年度国民健康保険特別会計当初予算(案)の概要について

(開会 午後4時30分)

【事務局】 それでは定刻となりましたので、ただ今から、平成28年度第3回宇都宮市国民健康保険運営協議会を開会いたします。私は保険年金課管理グループ係長の石井と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。はじめに、会議の定足数についてご報告いたします。本協議会の定数は、24名であります。本日出席されております委員は、19名であります。規則に定める、半数以上の委員が出席されており、会議の定足数を満たしておりますの

で、本会議が成立していることを、事前にご報告させていただきます。

次に、今回、2名の委員の方が変わっておりますので、事務局からご紹介させていただきます。お手元の会議次第をお開きいただきますと委員名簿がありますのでご覧ください。

まず、一番左側の「委員種別」になりますが、「第3号委員 公益代表」欄の下から3番目、「市民生委員児童委員協議会会長」の檜山和子（ひやまかずこ）委員です。

【委員】 檜山でございます。よろしくお願いいたします。

【事務局】 次に、「第4号委員被用者保険等保険者代表」欄の一番下、「富士重工業健康保険組合宇都宮支部事務長」の関川隆雄（せきがわたかお）委員です。

【委員】 関川でございます。よろしくお願いいたします。

【事務局】 以上でございます。それでは、塚田会長、議事の進行をよろしくお願いいたします。

【会長】 それでは早速ですが、会議次第に従いまして進めてまいります。

次第2の会議録署名委員の選出を行います。宇都宮市国民健康保険規則第13条第4項の規定により、会議録に署名すべき委員は、議長のほか2名を議長が会議に諮って定めることになっておりますので、中塚英範委員と金子達委員にお願いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

【委員】 （異議なしの声）

【会長】 ご異議ございませんので、今回の会議録署名委員は中塚英範委員と金子達委員にお願いいたします。

次に、次第3の「議事」に移ります。(1)「報告事項」の、「報告第1号 国民健康保険税軽減判定所得基準額の見直しについて」事務局から説明願います。

【事務局】 （資料に基づき説明）

【会長】 事務局の説明が終わりました。ご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは、続きまして、「報告第2号 平成29年度国民健康保険特別会計当初予算（案）の概要について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】 （資料に基づき説明）

【会 長】 事務局の説明が終わりました。ご意見・ご質問がありましたら、お願いいたします。

【委 員】 資料2頁の摘要欄のうち、総務費の部分の「財産調査の徹底」につきまして、具体的にどのような取組を行っているのか教えてください。

【事務局】 ただいまのご質問にお答えいたします。主な取組といたしましては、銀行預金についての調査を行っているところであります。預金の残高調査をいたしまして、残高があれば差押を行い、徴収し、滞納税に充てるといったことを行っております。また、会社勤めをされている方であれば給与でありますとか、不動産を所有している方であれば不動産ですとか、そういったものも含めまして財産調査を行っているところであります。

【委 員】 ありがとうございます。追加でお聞きしたいのですが、マイナンバーですとか、国税庁とのやりとりとか協力というもので考えているものはありますか。

【事務局】 現状ではマイナンバーの連携ができない状況ですので特段考えているものはありません。

【会 長】 よろしいでしょうか。ほかにありますでしょうか。

【委 員】 資料2頁の保険給付費のところですが、摘要欄の増減理由に「被保険者数の減に伴う医療給付費の減」とあります中、一人当たりの療養給付費は前年比増となっておりますが、この主な要因がわかれば教えてください。

【事務局】 ただいまのご質問にお答えいたします。一人当たり医療費の増加の主な要因につきましては、被保険者の高齢化及び医療技術の高度化が主な要因となっていると考えております。

【会 長】 ほかにありますでしょうか。ないようですので、次に、次第4の「その他」に移ります。まず、委員の皆様からは何かありますでしょうか。ないようですので、事務局からは何かありますか。

【事務局】 （本日配付の「栃木県糖尿病重症化予防プログラムについて」を説明）

【会 長】 ありがとうございます。それではここで改めまして、私から委員の皆様へ一言ご挨拶をさせていただきます。当協議会におきましては、大変厳しい状況に置かれています本市国保財政の健全化を図るため、国保運営の重要テーマにつきまして、委員の皆様から多くの知見や有意義なご議論をいただきながら、10月には本協議会の総意として、課税限度額引上げにかかる意見書を市長へ提出するなど、その責務を無事全うすることができたことを大変感謝申し上げます。また、委員の皆様方におかれましても、お忙しい中、長期間・長時間にわたりご出席いただき、本市国保の将来のために、大変熱心なご協議・ご尽力をいただき深く感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。これをもちまして本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございます。それでは、事務局にお戻しいたします。

【事務局】 塚田会長、そして委員の皆様、本日は、ありがとうございます。会長からもありましたが、今年度の会議につきましては、本日が最後となります。1年間、大変お世話になりました。これで、平成28年度第3回宇都宮市国民健康保険運営協議会を閉会いたします。ありがとうございます。

(閉会 午後5時00分)

この会議録に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

宇都宮市国民健康保険運営協議会

会 長 塚 田 典 功

委 員 中 塚 英 範

委 員 金 子 達